



キャンドルナイト開催!!



12月2日(土)に、『いちのせき100万人のキャンドルナイトinあいぼーと』が開催され、地域住民ら約200名が参加しました。約1500個のキャンドルで「カスリン・アイオン台風70年」の文字とクリスマスツリー・北ちゃんマークが完成♪

17:45にはライトダウンされ「でんきをけしてスローな夜を」合言葉に幻想的な時間を過ごしました。

同時イベントとして、絵本の読み聞かせコーナーやリース作りコーナーなども行われました。



親子で火を灯します♪

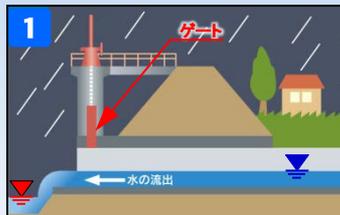


キタちゃんとカスリン・アイオン台風70年



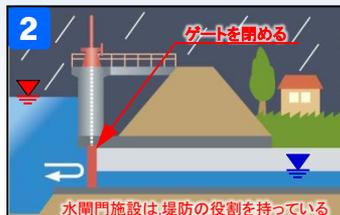
幻想的な灯りがきれい♪

水閘門施設の役割について



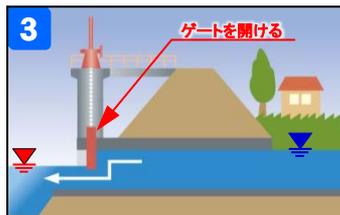
1 平常時や川の水位が低い時は、施設のゲートは開いているため、堤内地からの雨水等を川に排水している。(順流)

外水位 < 内水位



2 降雨により川の水位が高くなると、川の水が施設を通して堤内地に流れ込み(逆流)、浸水被害が発生するため、施設のゲートを閉める。

外水位 > 内水位



3 降川の水位が低くなり、堤内地への逆流の心配が無くなったら施設のゲートを開けて、堤内側に貯まった水を川に流す。

外水位 < 内水位

水門等水位観測員講習会実施



講習会の様子

北上川学習交流館あいぼーとにおいて12月6日(水)に、一関出張所管内の水門等水位観測員講習会が行われ、洪水時のゲート操作や地震時点検の留意点などについて再確認を行いました。

水門等水位観測員とは

河川が増水した際に宅地や田畑などが浸水しないように排水樋門・樋管や陸閘の開閉操作を行う方です。また、洪水時に施設の機能を正常に稼働できるように定期点検や地震発生時の臨時点検なども行っています。



◆◆編集後記◆◆家族でキャンドルナイト参加してきました♪当日は風も無く絶好のコンディション! 静かな夜にキャンドルライトと満月が映え本当に幻想的でした。来られなかった方、来年は是非♪(み)



胸に刻もう 『カスリン・アイオン台風70年』
～風化させない歴史とつなげる未来～